

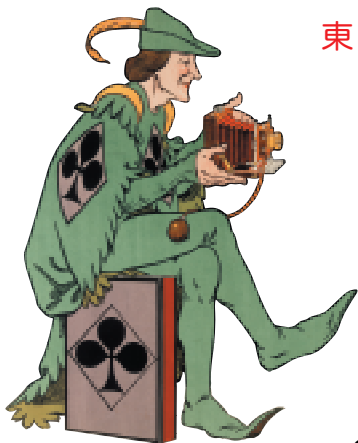
開かれた窓

写真誕生の170年

Part1: 現代美術としての写真

アイルランドに想いをよせて～
水谷美月ライブコンサート

日時: 6月11日(日) 13:30～14:30
 会場: 東京富士美術館 ロビー
 出演: 水谷美月(ヴァイオリン・唄) 諏訪光風(ギター)
 矢吹卓(ピアノ) 下久保昌紀(ドラム)
 内容: 柔らかくに心潤う“アイリッシュなサウンド”。クラシックからポピュラーまで幅広く活躍の水谷美月と実力派ユニットがお届けします。“ほんわか包まれる”ヴァイオリンと唄の世界をお楽しみください。
 曲目: ダニーボーイ、ラトリン・ロアリン・ウィリー、You raise me up、恋文、水蛭、RUNAWAY、G線上のアリア ほか

LOCHARD, Paris
1910年頃

●水谷美月 (ヴァイオリン・唄) みずたに・みづき

成蹊大学法学部卒業。幼少の頃から才能教育でヴァイオリンを学ぶ。モダンヴァイオリンを三好政子、バロックヴァイオリンを渡邊慶子、桐山建志、バロックアンサンブルを岡田龍之介の各氏に師事。古楽器アンサンブル「コンヴェルスム・ムジクム」のコンサート、レコーディングに参加。05年「古楽の森コンサート～未来の名手たち～」にも出演。2000年には水谷豊主演の舞台作品「陽のあたる教室」に、ヴァイオリン演奏の生徒役で出演。これをきっかけにバンド活動も始める。渋谷Club ASIA、SPUMAをはじめ首都圏を中心にライブ活動を展開。05年6月には「藤みさき+」メンバーとしてエイベックスからメジャーデビュー。レコーディングやライブサポートも多数。クラシックからポピュラーまで幅広いジャンルで活躍中。「アイリッシュ音楽」を絡めた自身のバンドでは、ヴァイオリンに加え唄も披露。“ほんわか包まれる”水谷美月サウンドで、多くのファンを魅了している。

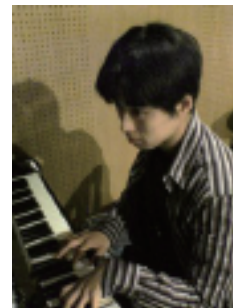
<<http://mizutani-mizuki.com>>



●諏訪光風 (ギター) すわ・こうふう

13歳から独学でギターを始め、後に音楽理論及びジャズ、フラメンコ、クラシックギターを学ぶ。85年よりプロ活動を開始。現在プレイヤーとしては勿論、コンポーザーとして楽曲の提供やプロデュースに関わる活動も意欲的に行っている。ジャズ、スパニッシュ、ブラジル音楽、純邦楽など多種多様な音楽に触れ、消化し、独自のアプローチで様々なジャンルとスタイルのユニットを展開。何物にも捕われない柔軟な音楽性、多彩な音楽エッセンスが光る独自のスタイルで、自然体なアコースティック・サウンドを追求している。

<<http://www.koufuu.com/>>



●矢吹卓 (ピアノ) やぶき・たく

5歳よりクラシックピアノを習う。東京学芸大学在学中より音楽サークルにて様々なジャンルのバンド活動を行う。卒業後ボストン・パークリー音楽院に半年間渡り、ジャズ、音楽理論を学ぶ。帰国後、ジャズクラブ・ライブハウス等での活動に加え、数多くのバンドや著名歌手と共演。幅広い音楽ジャンルをサポート出来る若手実力派ピアニストとして高く評価されている。また作曲・アレンジ等、自らの音楽を作り演奏する活動でも、多数の作品がある。<http://www.ismusic.ne.jp/t.yabuki/>
 ……共演アーティスト…… 和田アキラ(G)、長谷川浩二(Dr)、Takamichi(from 狩人)、山本潤子(元赤い鳥、Hi-Fi-Set)、坂本冬美、伍代夏子、里見浩太郎、葛城ユキ、Gregg Lee(Ba)、岡田治郎(Ba)、カズオ(元ジャニーズJr)、高橋勲(G)、大橋イサム(G)、椿(つばき)、岩本公水、米川英之(G)、下野人司(Ba) grooveline、永井敏己(Ba)、大塚宝(和太鼓)、須藤満(Ba)、他多数。



●下久保昌紀 (ドラム) しもくぼ・まさき

16歳からドラムを始め、19歳の時に米・ロサンゼルスに渡り、ジョー・ポーカロ氏やラルフ・ハンフリー氏などに師事。ジャズ・ラテン・ソウル・ポップ・フュージョン・ロック等、様々な音楽を修得し、世界各国のミュージシャンと共演。帰国後は関西、関東を中心に自己のバンド、ライブサポート、レコーディング等で活動。最近では、世界トップアーティストのプロデューサーTaka UMENO氏に起用され、「Jam Gam Jam」にも参加。主な共演者☆グレッグ・リー、渡辺剛、TOZZAN、古瀬里恵、他